

厚生労働省へ保健所の感染症に対する機能強化の意見書を提出することに関する陳情

(福祉健康委員会付託)

受理番号 第 81 号

受理年月日 令和 3 年 3 月 25 日

付託年月日 令和 3 年 6 月 11 日

陳情者
.

陳情原文 国内に新型コロナウイルス感染症の第 3 波が押し寄せ、保健所は危機対応の限界を露呈しました。

しかし、保健所は戦中から戦後、当時国内の死亡原因の第一位の慢性感染症の結核撲滅に尽力、その間に、治療薬が開発され、公衆衛生の向上と栄養状態の改善により慢性感染症の結核が大幅に減少しました。

また、母子保健の向上にも尽力し、その他にも多岐にわたって公衆衛生の要として役割を果たしてきました。その後、疾病構造の変化、地方分権の進展、公的医療保険（国民皆保険制度）の確立等社会環境の変化により、保健所は大幅に減少しました。

人的交流が再開されれば、パンデミック「人獣共通感染症」の流入や毎年頻繁に起きる自然災害に備え、つきましては、貴議会において厚生労働省へ保健所の機能強化の意見書を提出するよう下記のとおり陳情いたします。

記

江戸川区議会は、国が新型コロナウイルス感染症終息後、海外交流を再開する際、外国の風土病流入後、保健所の危機対応や自然災害発生時公衆衛生の要となる保健所について、厚生労働省へ機能強化の意見書を提出してください。